

夕刊 警城時報

行發日十三
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
印刷 所 警城時報社
一部金貳圓 一月金廿圓
廣告料 一行十四字 五十日
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

榮えある合格者 警城女學校

- (受験番號順)
- 一組
根本和子、中島トミ、徳光裕子、渡邊美恵子、佐藤ミチ子、古川貞、關野世、新妻陽子、青木俊子、船山昭子、鈴木ツヤ子、小泉倫子、永井トミ、高橋シヅ子、鈴木富美子、松井暎子、進見千鶴子、中島良子、草野英子、和田和子、古田昭子、安藤敏子、高橋茂子、千原照子、山田トモ、佐藤敏子、渡邊ミチ、高橋道子、中根和子、關内陽子、渡邊桂子、渡邊昭子、中野フク、新妻操、四家尖子、矢吹アサ子、高野テル、長岡エイ、高木泰子、永山トシ子、鈴木幸、芳賀フミ子、橋田加壽子、渡邊キヨ子、區藤智子、白木信子、鈴木木友子、佐藤ヨシ子、坂本喜美子、岡田米子
- 二組
荒川雅子、志賀イコ、佐藤アサ子、大平善代、白旗ミチ子、須藤美奈子、鈴木玲子、鈴木タミ、金賀美恵子、兒島幸子、桑島昭子、鈴木伸子、渡邊マチ子、長谷川道子、鈴木美子、鈴木ユキ、佐藤孝子、高木和子、高子テル、石田カツ子、桐原純子、木間節子、伴キキ、須藤シヅ子、三森貴代、大谷輝子、尾形正子、宇佐神子、早川久子、伊藤多恵子、木田トミ子、遠藤タツ子、比佐洋子、青山洋子、武藤サキ子、江尻聰子、小野照子、矢野道子、星テリ子、渡邊遊與、山際たつ代、渡邊
- 三組
鈴木ハル子、三瓶歌子、菊地京子、高木好子、井出キヨ子、横田早苗、秋山久子、白土すみ子、相澤美代子、井上翠、泉富美子、井野キキ、長谷川高子、戸田純代、大田徳子、高木喜代、遠藤キヨ子、佐藤久子、草野文子、小林千恵子、原達美、伊坂昭子、牧原友子、三井正子、三輪美智子、海野和子、磯上照代、渡邊マサ子、大井川善代、石井キキ、佐藤綾子、春川タイ、佐藤利子、木田禮子、坂本喜代子、江崎クニ、青木和子、上川久子、小野アサ、佐川千代子、矢野ツタ、瀧川光子、北郷知子、小野和子、山口エ子、佐川功、和子、吉田ヒサ子、佐川功、佐藤久子、佐分和子
- 四組
門馬千代子、柳内貞子、鈴木敏子、石倉サダ、鈴木ミヨ子、根本敬子、大井川嘉代子、鈴木ヒサ、久野昭子、永山トシ子、山崎三重子、若松茂子、橋本康子、鈴木公子、猪野慶子、石井千枝子、熊谷竹子、長谷川竹子、小川幸子、佐藤壽子、稲田良子、横山ケイ、高田玉恵、増尾幸子、合津サナエ、近藤善久子、桑田康子、大原英子、齋藤美枝子、佐川和子、永山ヒロ子、田中ヒロ子、田中キヨ子、松浦ミヨ子、根本昌子、野口英、柳木キヨ

平商業學校

- (受験番號順)
- イ之部
大川弘道、中村孝允、阿部昭三郎、木田信悟、夏井武男、駒本章二、鎌田和男、柏原良市、武田正男、鈴木貞道、高木嘉三、武島義明、村上哲哉、松本公平、佐藤廣文、馬上寛昭、沼澤男、北村三男、箱崎吉平、佐藤吉信、清水孝徳、若松元、小松友三、齋藤忠、藤崎茂、渡邊新三、田子誠一、井澤政雄、緑川昭、山崎修、小林正美、齋藤安美、尾崎義房、鈴木廣、喜島一夫、金成昭次、渡邊富夫、石森正光、猪狩圭司、加藤正明、佐藤修、佐藤孝志、田中敬忠、國井英吉、猪狩正男、安齋敬、渡部源一、井橋正、鎌田敏夫、丸山久司、八巻昭三、金成芳男、阿部進、木村光夫、戸田順一、小藤一裕、鈴木鶴彦、鈴木光雄、佐藤武男、羽賀昭夫、緑川定美、若松良光、那須好美、阿部勝隆、鈴木重男、山野進昭、松野榮、野木清司、齋藤卯能太、高橋昭一、山崎昭平、渡邊忠弘、片寄房次、堀越達男、野崎武一、野崎登、上野政守、堀政美、酒井等、根本忠、鈴木善男、橋本勇夫、富岡和夫、鈴木浦夫、尾崎善志夫、宮本辰夫、大平昭三、小井戸

母と錢湯に行く途中 十八娘斬らるる

平の娘斬りと同一犯人?
平署躍起の搜索陣

二十八日午後九時半頃石城郡内鏡利な双物で着物の上から右上方大町内町字城垣具職官次郎脚部を斬りつけ逃走した、アサは二重夜衣はすくまらずに運命を船に委せて漂流してゐたもので、要した修正以降は一層の繁昌振りで佐藤、馬目の両番頭さん引つ切りの倉通ひにスツカリ汗だくの態、開店以來二月末迄の累計は(入資)四百三十一人、千四百四十一人、貸出額五千四百十

運命を船に委せて 海上漂流二晝夜 第三回目の搜索で救助

内銀治町で同様平市町町高橋正治さんの長女ミチ子(二二)さんが右腕を斬られた事件の犯人が未逮捕のままな折柄事件を重大視して管内巡査を召集非常線を張つたが二十九日午後四時までに捜査に至らず必死の搜索を続け

アサ子さんはこの春村立内郷家政學校を卒業し家業を扶けてゐた温厚な娘で、昔で悪評がたつた事なく、怪漢の面相が平市の娘斬り犯人と酷似してゐる處から推して病的な同一犯人の仕事と見られてゐる

片倉製糸で 蠶糸神例祭

平市片倉製糸では昨二十八日は三股を派遣、二十九日は監日蠶糸神の例祭を執行し午前九時工場の神前に今井場長をはじめ従業員全員参列、神職の修祓、祝詞、玉串奉奠、終つて式を閉じ終日業を休んだが、尚ほ當日片倉本社創立の二十周年、警城製糸十周年の記念式を現業のみで行ひ、事務、蠶業を會して場内修養室に簡素な祝宴を催し水入らずの歡談換盃なご可々木富治三四町町古川好吉(六四)外一名の七名を無事救助、船体は午後七時金比羅丸に曳かれて四倉濱に入港した。船は機關に故障を生じ乗組員は二重夜衣はすくまらずに運命を船に委せて漂流してゐたもので、要した修正以降は一層の繁昌振りで佐藤、馬目の両番頭さん引つ切りの倉通ひにスツカリ汗だくの態、開店以來二月末迄の累計は(入資)四百三十一人、千四百四十一人、貸出額五千四百十

佐藤、紺野 兩氏の出發

四倉警察署より縣警防課勤務となつた佐藤警部補は明三十一日

學校に賊

石城郡内郷村高坂小學校に去る廿七日夜賊忍び入り學用品その他を盗難あつたが、當夜植田小學校職員室にも窓ガラスを破つて侵入した賊が机の抽斗を片つて袋入りした三瓶訓導所有の現金六圓及び革靴二足を窃取されたので、植田の兩署では犯人

御詔と既製品
電話三八六番

愛國筆
清樂筆
一本金拾錢より金五圓迄

魁文堂
電話三三三番

東北振興アルミニウム 郡山工場工員募集

本社 株式

一、應募資格 満十六歳以上四十歳迄ノ男子
 一、待遇 未成年者月収三十四圓以下
 成年者月収四十二圓、五十圓迄
 一、宿舎 本人ニ限無料、食費一月約十圓
 一、旅費 採用者ニ工場迄、赴任旅費ヲ支給
 往復旅費ヲ支給ス
 一、申込手續 自筆履歴書通平職業紹介所ニ
 提出ノコト
 一、銓衡日 二月三十一日午前九時ヨリ
 於平職業紹介所
 其都度銓衡ス
 平 市 大町電話一九三番

女販賣員を募る

◆採用員 五名
 ◆年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ
 ◎詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ

平 市 三井呉服店
 電話 二八四番

電話開通披露

毎度御引立を戴いてゐる當家にては此程
電話五十八番を新設致しました
 ぜひ御利用を願ひます
 昭和十五年三月三十日
 四倉町新町(太夫坂)
大和家
 山 木 七

鋭後の専任計費引下に
一日のサレシスを
 充分利用下
平マシ
 電話 二〇七番
 振替東京一九五七五番

油と味噌 吉屋

平市古鍛冶町
 電話(營業部専用)一〇番
 電話(一般用)二七番
 振替東京一九五七五番

ヒナ人形大特賣會

おなじみの黒須人形店が出張致しまし
 だ。小店は製造元ですから必つ安く他
 店と御比較の上御買上の程御待ち申し
 ます
 當店御買上品は來る舊三月二日まで
 一割以上二割まで大サービスします
黒須人形店直出張
 平市一丁目(坂本紙店向へ)

おでん

◆...出前迅速
十一屋食堂
 平市前 電話三七三番

耳鼻咽喉科

醫學博士 增田 之
 平市紺屋町(電六五一)

漢方生公華

貼藥 濕布で名藥
 平市五丁目角 山野邊藥局
 價 八四四
 四四

高シメ店

平市前大通り(シンガ)
 世界代表
 シンガミシン
 日本代表
 アサヒミシン
 ニツポミシン
 コントロール
 ◎月賦販賣 ◎無料教授

耳鼻咽喉科

レントゲン科
 醫學博士 高柳博明
 平市驛前(電話三三六)

氷賣場開設

今般御得意様の御便宜を計り三月二十七日より工
 場内氷賣場を廢し大町一若松醫院前に氷賣場を設
 置、水野隆介を賣場主任に採用仕り候間御引立願
 上候
 追而凍魚、鹽干物は從來通り本社(電二二八)にて
 取扱ひ可申候
平製氷株式會社
 氷の御用命は
電話二九九番
 平製氷 直營氷賣場
 平市大町

開院

性肛整内外
 門形臟科
 病外外一
 レントゲン科科科般
上田外科醫院
 院長 上田耕作
 電話一二九番
 平市南町(平郵便局本局通り)

腸胃病

内 科
 胃腸病科
 花柳病科
 性病科
 泌尿器病科
 皮膚病科
 肛門病科
門專
院醫科 腸胃病 村松
 (番七〇一電) 町南市平
 療